

記者発表資料

荒川第二・三調節池「建設DX推進室」を設置！

～建設DX・新技術見本市の実現に向けて本格始動～

荒川調節池工事事務所は、測量・地質調査から設計、施工、維持管理まで、BIM/CIM等3次元データの活用やICT等の新技術を導入し、建設生産・管理システム全体の効率化に向けたDX（デジタル・トランスフォーメーション）を進めています。

このたび、地方公共団体・建設業者等が、荒川調節池事業のBIM/CIM等3次元データを体験できる「建設DX推進室」を設置しました。

今後、DX推進のためのフィールド整備、新技術の導入、人材育成の促進に向けて本格的に始動します。

- ※「建設DX推進室」での体験については、事前申込制としています。
申込みを希望の方は、以下、問い合わせ先までにご連絡をお願いします。
なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、制限等させて頂く場合があります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、
さいたま市政記者クラブ、さいたま市地方記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 荒川調節池工事事務所

建設DX推進室長 : こばやし ひろゆき
小林 裕之

調査設計課長 : ささうち かつゆう
笹内 覚雄

電話 048-767-6041、FAX 048-767-6046

荒川調節池工事事務所建設DXの取組

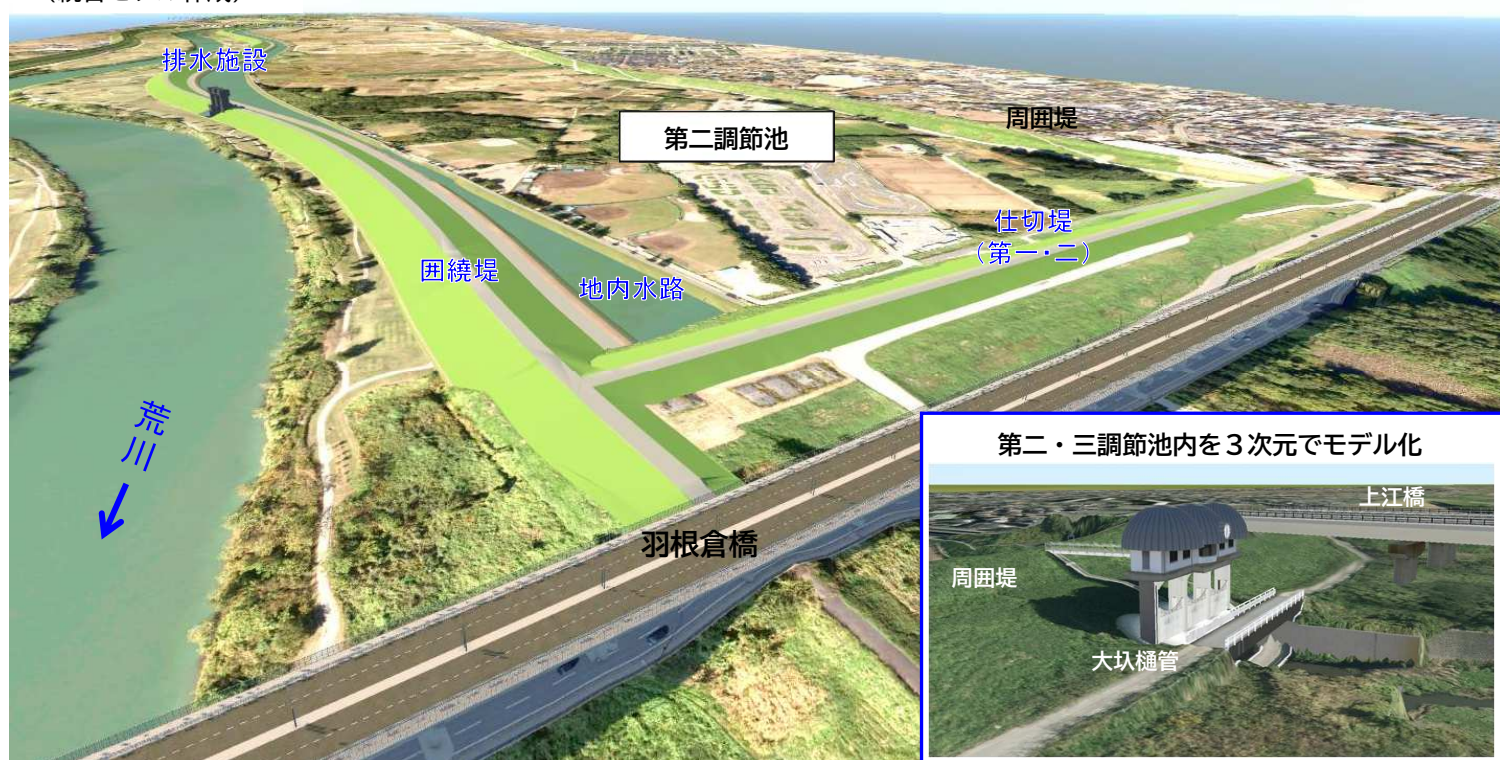
地方公共団体・建設業者等が、荒川調節池事業のBIM/CIM等3次元データを体験できる「建設DX推進室」を設置しました。

全力！建設DX
荒川第二・三調節池



測量・地質調査から設計、施工、維持管理まで、BIM/CIM等3次元データを活用し、建設生産・管理システム全体の効率化に向けたDXを進めていきます。

(統合モデル作成)



第二・三調節池内を3次元でモデル化

